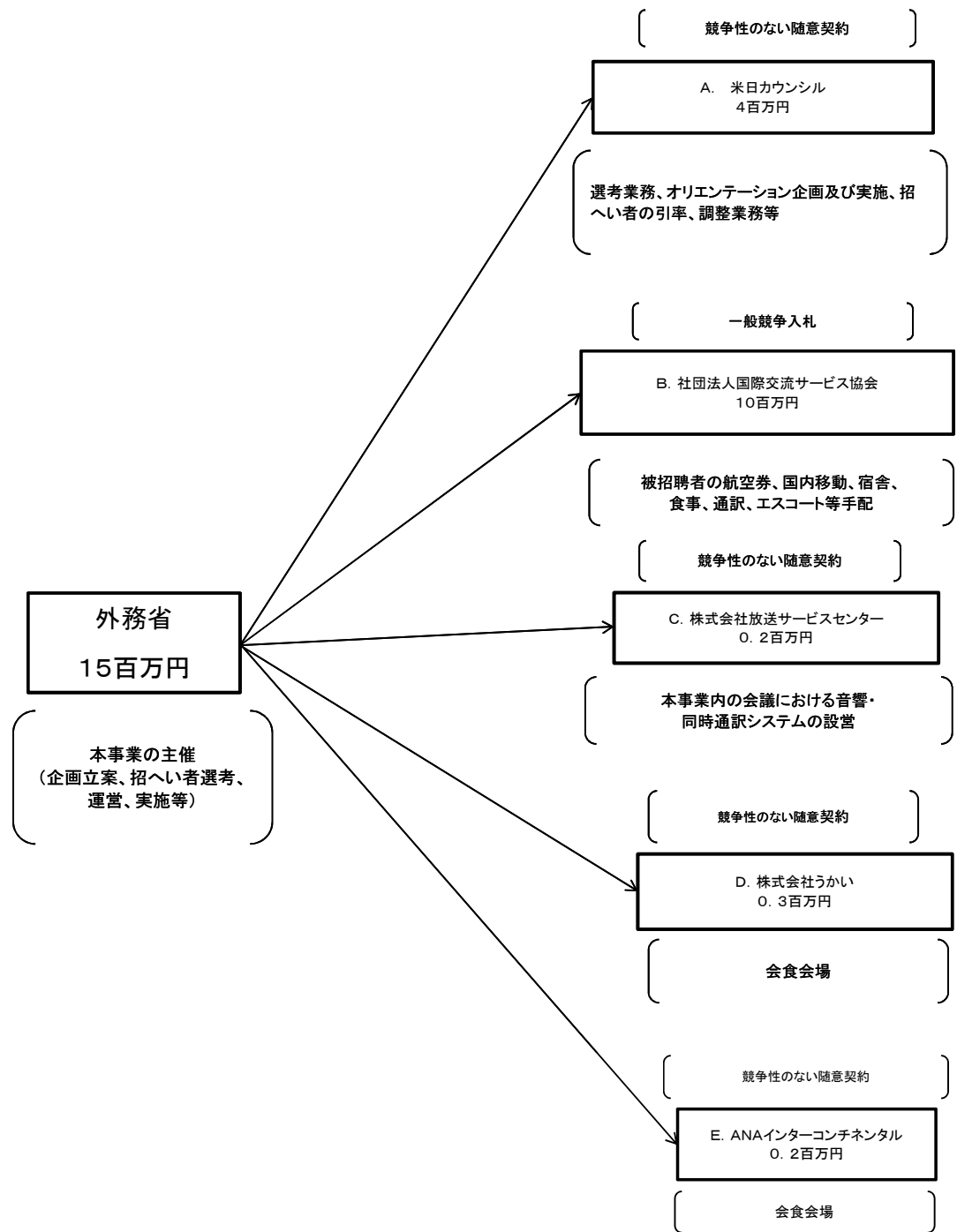


平成23年行政事業レビューシート (外務省)									
事業名	在米日系人リーダー招へいプログラム関係経費			担当部局庁	北米局			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成11年度開始			担当課室	北米第一課			課長 吉田 朋之	
会計区分	一般会計			施策名	I-2 北米地域外交				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第四条第一項			関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	米国内各分野でリーダーとして活躍しながらも、日系人としてのアイデンティティを持たない傾向にある在米日系人をグループ招へいし、①日系人としてのアイデンティティ及び日本・日米関係への関心を増進せしめ、②全米ワイドでの日系人同士のネットワーク構築を支援し、③日系人としての活動を通じ重層的な日米関係の構築へ貢献せしめる。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	米国内各分野でリーダーとして活躍しながらも、日系人としてのアイデンティティを持たない傾向にある在米日系人をグループ招聘し、皇室関係者、政府関係者、経済関係者、メディア関係者等との面談・意見交換を実施するとともに、都内・地方視察を実施し、一行内のネットワーク構築、一行と日本側関係者とのネットワーク構築、日本の伝統文化・社会・政治・経済に関する理解増進を図る。								
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況			20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
			当初予算	20	13	21	4	4	
			補正予算	—	—	—	—		
			繰越し等	—	—	—	—		
	計		20	13	21	4	4		
	執行額		21	12	15				
	執行率(%)		104.6	92.3	70.6				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	日系人を通じた対日理解の推進を目指すものであり、参考となる指標の1つとして、米国一般人に対する対日世論調査(日本人と米国人は良く理解し合っていると回答した人の割合)を採用。			成果実績		38%	42%	43%	44%
				達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	毎年1回開催			活動実績 (当初見込み)	回	1	1	1 (1)	— ()
単位当たりコスト	15(百万円/回)			算出根拠	執行額÷回数				
平成23・24年度予算内訳 (単位:千円)	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	その他	4,028	3,852						
	旅費	408	437						
	計	4,436	4,289						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	－	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	本事業の実施にあたっては、内容を厳しく精査し、効率的かつ効果的となるように努める。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		単価見直しによる減	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
縮減（単価見直しによる減）			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
平成23年度より、招へいに係る経費については、他の招へいスキームと統合した。			

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)



費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロック
ごとに最大の金
額が支出されて
いる者について
記載する。費目
と使途の双方で
実情が分かる
ように記載）

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	運営費	1			
計		1	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
旅費	被招聘者の日本への旅費	6			
国内滞在費	宿泊費	2			
計		8	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	米日カウンシル	運営費	1		
2	全日本空輸	引率者の日本への旅費	0.2		
3	都ホテル ロサンゼルス	被招聘者のロサンゼルス宿泊先(研修時)	0.3		
4	ユナイテッド航空	被招聘者のロサンゼルスへの旅費	0.3		
5	被招聘者	事前オリエンテーション時の日当	0.3		
6		事前オリエンテーション時の食事	0.2		
7	米日カウンシル	事前オリエンテーション経費	0.2		
8	全米日系人博物館	事前オリエンテーション会場費	0.2		
9	アラスカ航空	被招聘者のロサンゼルスへの旅費	0.1		
10	東京プリンスホテル	引率者の都内宿舎	0.1		

B

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	全日本空輸	被招聘者の日本への旅費	6		
2	東京プリンスホテル	都内宿泊先	0.6		
3	ニッコー観光バス(株)	地方移動用バス借り上げ	0.4		
4	グランドプリンスホテル京都	地方宿泊先	0.3		
5	リーガロイヤルホテル大阪	地方宿泊先	0.2		
6	東日本旅客鉄道(株)	国内移動鉄道賃	0.1		
7	明星自動車(株)	地方移動用バス借り上げ	0.1		
8	大阪空港交通(株)	地方移動用バス借り上げ	0.1		
9	(有)茂山狂言会	狂言デモンストレーション	0.1		
10	東昌企業(株)	会食会場	0.1		

C

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)放送サービスセンター	事業内の会議における音響、同時通訳システムの設営	0.2		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)うかい	会食会場	0.3		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

E

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ANAインターコンチネンタル	会食会場	0.2		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					